

就任之辭

會長 本 間 德 雄 ※

不肖今回會員各位の御選舉即ち御推薦により滿洲土木學會長の榮職に就く事になりました。誠に無上の光榮に存ずる次第であります。

固より菲才其の器にあらざるを識る者であります。幸に會員各位の御鞭撻と御後援により本學會の方略とこれに伴ふ運営に大過なからん事を期する次第であります。申すまでもなく今や東亞に於ては我が國の興廢の爲正に乾坤一擲の大壯舉にあり老若男女を問はず一切を擧げて總力を致し勝ち抜くため凡ゆる犠牲を分擔せねばならぬのであります。換言すれば大東亞共榮圈建設の聖なる雄圖の實現を期するため緊要なる。戦備質量の増強と生産効率増強に各自が有する凡ゆる技術、凡ゆる科學を極度に發揮し已を空ふし最終目的に對し結束歸一せなければならぬのであります。

即吾々の有する技術或は研究が直ちに敵を打つ彈丸になり、又は大砲たらしめねばならぬのであります。戦ひ乍ら建設して行かねばならぬ長期戦に於て吾々建設人の有する。責任の重大さを痛感するのであります。會員各位に於かれては何卒此の點に關し、一層御留意の上協力を惜しまざらんことを切に御願ひする次第であります。

※ (水力電氣建設局長)